

モニタリングチェックシート（令和3年度）

<評価>

| | |
|--------|------------|
| 施設名 | 大泉町福祉園 |
| 指定管理者名 | 社会福祉法人武蔵野会 |
| 評価者 | 障害者施策推進課長 |

優：特筆すべき実績・成果が認められるもの
 良：管理運営が良好と認められるもの
 要改善：一部において改善を要する点が見受けられるもの

| 評価項目および評価の視点 | 評価 | 評価理由・改善すべき点等 |
|--|---|--|
| 1 組織体制 <ul style="list-style-type: none"> 練馬区情報セキュリティポリシー、個人情報保護条例および情報公開条例に準拠した規程を設け、必要な措置を講じているか 労働基準法、労働安全衛生法、育児・介護休業法等、労働環境に関する法令等を遵守しているか 練馬区環境マネジメントシステムの趣旨を踏まえた業務を行っているか 管理業務費の経理、収納した利用料金の取扱い、実費負担金等について、適正な処理および管理を行っているか | 良 | <ul style="list-style-type: none"> 区と同等の個人情報管理規程および情報公開規程を独自に設け、研修を実施する等、適正に運用している。 労働関係法令に基づき、給与規程、就業規則等を定め、適正に運用している。 会議資料や研修資料のペーパーレス化を進め、紙排出量の削減による環境負荷の低減に努めている。 会計規程に従い、適正な会計処理を行っている。 |
| 2 施設運営体制 <ul style="list-style-type: none"> 現在のサービス水準を維持し、向上に向けた取組を進めているか 計画的に職員研修を行うなど、職員の育成に努めているか 利用者等への公平公正な対応・人権の配慮がなされているか 苦情処理の規程と体制を整備し、苦情があった際に適切かつ迅速に対応しているか 施設の利用状況は良好か 利用者アンケート等の評価は良好か 運営委員会の評価は良好か 新型コロナウイルス感染症の感染拡大による区からの指示等について、適切に対応したか | 優 | <ul style="list-style-type: none"> コロナ禍において施設全体で感染症に関する研修を受講し感染対策に取り組んだ。また、現状の課題に速やかに対応できるよう利用者の障害特性に応じた研修に取り組んだ。 コロナ禍でも利用率は85.1%（2年度86.0%・元年度85.0%）と高い水準を維持している。 利用者アンケートによる満足度は90.4%であり、評価は良好である。特に利用者の個々の状況に応じた支援が高く評価されている。 運営協議会の施設運営全体に関する評価は良好である。 コロナの感染拡大時には区の指示に基づいて、接触者の調査を迅速に行い、抗原検査キットの活用により集団感染防止に適切に対応した。また、連絡帳の書式を変更して、利用者に加え家族の体調も把握するようにした。 |
| 3 施設の維持管理・安全性への配慮 <ul style="list-style-type: none"> 設備の保守点検、備品の管理は適切に行われているか 緊急時のマニュアルを区と協議して整備し、緊急時には適切な措置を講じているか 管理上の不具合や問題の区への報告が適切に行われているか 損害保険等の加入状況は適切か | 良 | <ul style="list-style-type: none"> 設備の保守点検、備品の管理を適切に行い、記録を整備している。 防災訓練を年14回実施し、災害時マニュアルの見直しを行っている。 施設賠償責任保険に加入し、適切に対応している。 |
| 4 効率的な管理運営 <ul style="list-style-type: none"> 効率的な人員配置がなされているか 業務の再委託における範囲は適切か 事業計画書で提案されたとおり事業が実施されているか 収支計画が提案どおり達成されたか その他効率的・効果的な施設運営に係る取組が行われているか | 良 | <ul style="list-style-type: none"> 個々の利用者の状況に対応できるよう、効率的な人員配置がなされている。 再委託の範囲は適正である。 コロナ禍のため、軽微な事業計画の変更が生じたが、概ね計画どおり事業を実施した。 収支計画は、事業中止等で生じた経費を感染防止対策経費に充てるなど、適切に調整を図った。 |
| 5 施設特性に応じた管理運営 <ul style="list-style-type: none"> 区が求めた取組を適切に実施しているか 事業者の提案に基づく取組が適切に行われているか その他、選定の際に設定した取組の評価 | 良 | <ul style="list-style-type: none"> 区の求める地域で暮らし続けるための取組として、利用者とその家族の生活課題を分析し、必要なサービスに繋がるよう相談支援事業所等の関係機関と連携し取り組んだ。 事業者の提案により、外出機会が減ったコロナ禍においても社会生活力向上の自律生活プログラムを行うため、施設内に模擬店等を用意し、疑似的な社会生活が体験できるよう工夫して取り組んだ。 |
| 6 地域への貢献 <ul style="list-style-type: none"> 区内雇用および障害者・高齢者の雇用促進を図っているか 再委託する際に、区内事業者の活用に努めているか 物品を調達する際に、区内業者からの調達に努めているか 地域、関係機関、ボランティア等との協働または連携した取組が行われているか | 良 | <ul style="list-style-type: none"> 区内雇用の促進に努めており、区内雇用率は51.4%である。 再委託や物品調達については、可能な限り区内事業者の活用に努めている。 地域に園庭を開放し、ラジオ体操を実施している。 |
| 総合評価 （講評） 良 | <ul style="list-style-type: none"> 項目全般について、区が求める水準を満たしている。 コロナ感染拡大防止について、区の指示に基づき、年間を通して適切に対応した。 | |